

女子ホッケー U18第3回アジアカップ

日付	2011年9月25日 15:30~17:30		
場所	タイ・バンコク	天候	晴れ
試合	決勝	通算結果	

Country	RESULT		Country
日本 JAPAN	Full Time	1 - 0	中国 CHINA
	Half Time	0 - 0	

Start	No.	Name	Card
×	1	要石 里沙子(GK)	
DNP	2	徳島 しおり(GK)	
DNP	3	八木澤 江里	
×	4	的場 麻有	
×	5	山下 留依	
×	6	廣瀬 心	
9	7	藤井 美沙	
×	8	辻井 紫歩	
23	9	一谷 奈歩	
×	10	西永 優衣	
17	11	森下 彩加	
×	12	永井 葉月	
×	13	真野 由佳梨(C)	
×	14	清水 美並	
×	15	佐藤 圭	
14	16	前田 祐希奈	
×	17	尾関 愛美	
20	18	菊池 侑里	
監督		山野 秀一	
UMPIRE		Suman Chumbak	

Start	No.	Name	Card
×	1	Ye Jiao(GK)	
×	2	Hu Xiaoyan	
×	3	Liu Lina	
23	4	LUO Tianation	
DNP	5	XU Mengtiao	
23	6	SONG Xiaoming	
×	7	Wang Na	
×	8	HAO Weijia	
×	9	LIANG Xue	
×	10	LIANG Meiyu(C)	
22	11	XUAN Qianwen	
×	12	LI Jiaqi	
×	15	WANG Shumin	
23	16	WANG Tingting	
×	17	LIU Meng	
×	18	YAO Lili	
53	19	JiJiaojiao	
DNP	20	ZHU DAN(GK)	
監督		Tan Ying	
UMPIRE		Ompimol Kittiteerasopon	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	58	清水美並	PC	1-0

Country	Min	Name	Action	Score

日本のセンターパスにより試合が開始。立ち上がり、やや中国が押し気味にゲームは展開する。日本は7分、9分とカウンターからボールを前線に送るが、サークルに入ることができない。中国は13分、この試合最初のPCを取得。チャンスを得るも得点には至らない。さらに17分、中国は右から日本DF陣をかわし決定的なシュートチャンスを得るが、#1GK要石の好判断で得点を許さない。その後も中国ペースでゲームは進み、中国は、19、35分にPCを取得するも、日本DFの粘りにゴールを割ることができない。

後半に入り、立ち上がり、日本がパスをうまくつなぐが、ラストパスがあわず、シュートを打つことができない。43分、中国必死のDFから日本は1本目のPCを取得。呼吸が合わず、#5山下の好判断で再度PCとするも失敗、先制できない。徐々に中国ペースとなり46分、日本DFの一瞬の隙を突きサークル内でフリーの選手にボールがわたるが、またしても、#1要石の好セーブで得点を許さない。さらに、52分、日本DFは必死のDFからPSを与え、この試合最大のピンチを向かえるも、#1GK要石がこのPSに反応、好セーブを見せ、中国は得点することができない。一進一退の攻防が続くなか、58分日本はPCを取得。#4的場をダミーに右へ回し、#14清水がフリーで受け、豪快にヒットシュート。このシュートが決まり、待望の先制点をあげる。その後も追いつきたい中国の猛攻を、日本は必死に耐え、この1点を守りきり、試合終了。

初の決勝進出で、初優勝を飾った。

3位決定戦は、インドが韓国を2-0(0-0)でくだした。
なお、この大会の最優秀選手に#12永井選手が選ばれた。

日本	3	シュート数	5	中国
	3	PC数	5	

記載責任者: 女子コーチ 長尾 美和
校閲: 女子監督 山野 秀一